

人工骨頭置換術を受けられる方へ

患者ID

患者氏名()

様 入院診療計画書

主治医()

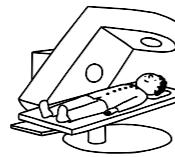
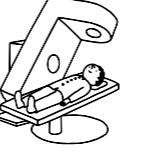
担当看護師()

入院時
(/)

手術前日
(/)

手術当日(/)
術前 術後

手術後1日目
(/)

項目	内容	手術前日		手術当日		手術後1日目
		術前	術後	術前	術後	
検査	   手術に必要な検査があります			  採血、レントゲン撮影があります		 採血があります
注射			()時頃より点滴を始めます	 点滴は翌朝まで続きます	 状態に応じて輸血を行います	1日2回抗生物質の点滴があります
内服	痛み止めが処方されます <input type="radio"/> いつも通りに飲んで下さい <input type="radio"/> ()は飲まないで下さい		<input type="radio"/> ()のみ飲んで下さい <input type="radio"/> 飲まないで下さい			<input type="radio"/> いつも通りに飲んで下さい <input type="radio"/> ()は飲まないで下さい
処置		爪きりを行います			お部屋に戻ったら、モニター類をつけます	回診で創部を診察します 感染予防のため1週間はガーゼ交換しません (ガーゼの状態によっては交換をすることもあります) 朝の回診後に、モニター類を外します
食事	 手術前の21時30分以降は絶食となります		6時までは水分(水・お茶)の摂取ができます。その後、絶飲絶食です			 朝から食事が出来ます
活動及びリハビリ	頭部は90度挙上可ですが痛みが許せば車椅子に乗れます 2時間毎に体の向きを変え床ずれを予防します リハビリが始まります 担当は()です			翌朝までベッド上安静です 頭部を30度挙上することは出来ますが腰椎麻酔の場合は6~8時間は頭部の安静が必要です		リハビリが始まります ベッドサイドに座り、車椅子に乗車します 足に体重をかけることが出来るようになります 理学療法士・看護師とともにに行います
排泄	痛みが許せばトイレへ車椅子で行けます トイレで排泄できない方はベッド上で排泄となります			尿の管が入っています		朝の回診後に、尿の管を抜きます 車椅子に乗車可能となればトイレでの排泄となります
清潔	車椅子へ乗車可能な方はシャワー浴できます 手術前日までに洗髪、手・足浴をします		体を拭きます			創部がよくなるまで入浴は出来ませんので毎日体を拭きます
説明	手術に必要な物品は バスタオル2~3枚、タオル 2~3枚 術後の生活に関してソーシャルワーカーと面談を行います		()時頃手術室へいきます 医師からの説明があります	状態によっては観察室へ行くことがあります * 管類はとても大切なチューブです 触らないようにして下さい 抜去予防のためにつなぎ服を着用して頂くことがあります。 状態に応じて痛み止めを使用します		事故防止のため一人で起き上がり移動したりしないで下さい

説明をお聞きになられた方()

○は看護師がチェック

済生会二日市病院 2025年7月 改訂

患者ID

人工骨頭置換術を受けられた方へ

患者氏名(

)様 退院診療計画書

主治医(

)

担当看護師(

)

	2日目 (/)	3日目 (/)	4日目 (/)	6日目 (/)	7日目 (/)	8日目 (/)	9日目 (/)	14日目 (/)	退院
検査					採血、レントゲン撮影 骨密度測定 があります				(月 日)退院です <input type="checkbox"/> 再来はありません <input type="checkbox"/> ()にて加療と なります
注射	○血栓予防の内服薬を12日間服用します								□次回再来は(月 日)です 午前10時頃までにおいでください 再来時検査は()です リハビリは <input type="checkbox"/> ()からあります <input type="checkbox"/> ありません
内服	痛み止めが処方されています 薬で分からない事があれば 薬剤師より説明を行います			痛み止めは痛みの状態に応じて対応します					
処置					ガーゼを外し傷をみます				
食事	ベッドの端に腰掛けて食べたり、ラウンジで食べることもできます 食事の制限はありません								
活動 及び リハビリ	リハビリを行います 車椅子に乗車します 理学療法士・看護師とともに行います		車椅子に乗れます						
排泄	車椅子乗車可能となればトイレでの排泄となります								
清潔	洗髪します 体を拭きます	手と足を洗います		ガーゼ交換が中止になったらシャワー浴ができます 看護師がお手伝いします					
説明	脱臼しやすい体勢について説明します(あぐら・お姉さん座り) 痛みが強い時は坐薬、注射を使用します				退院後の生活を考え準備を始めましょう ご自宅の段差やトイレ、お風呂場はいかがですか? 不安な点は入院中に練習を行いましょう 退院前に試験外泊されると、安心できると思います ご自宅での生活が困難と思われる時はご相談ください				